



平成27年6月11日

各 位

会 社 名	ジーエルサイエンス株式会社
代 表 者 名	取締役社長 外丸 勝彦 (コード番号: 7705 東証第二部)
問 合 せ 先	取締役管理本部長 山下 俊一 (T E L 03-5323-6633)

### 「第48回 定時株主総会 添付資料」送付のお知らせ

当社は6月24日の第48回定時株主総会に関し、通常の招集ご通知は既に株主宛に発送しておりますが、それとは別に「第48回 定時株主総会 添付資料」を昨日、株主宛に送付いたしましたのでご報告申し上げます。

当該資料には、経営の基本的な考え方等を記載しておりますが、これは今回が初めてではなく、当社創立以来每期続けて株主や従業員に公開して参ったものでございまして、平成7年9月の店頭公開、平成17年3月の東京証券取引所市場第二部に上場後も継続してきたものでございます。

株主各位にとって当社をより一層ご理解頂ける一助になればと考えている次第でございます。

以 上

## 第48回 定時株主総会 添付資料

平成26年4月1日から  
平成27年3月31日まで

定時株主総会招集ご通知 各項目		(本添付資料)	
(招集ご通知の頁)		(本添付資料の頁)	
定時株主総会招集ご通知	1~2		
事業報告		はじめに	2
<b>I. 企業集団の現況に関する事項</b>			
1. 事業の経過及びその成果	3~5		
2. 設備投資及び資金調達の状況	5		
3. 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況	5		
4. 他の会社の事業の譲受けの状況	5		
5. 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況	5		
6. 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況	5		
7. 対処すべき課題	5~7		
8. 財産及び損益の状況の推移	8	個別 過去10年 売上分析データ	3
9. 重要な親会社及び子会社	8~9	個別 過去10年 決算実績表	4~5
10. 主要な事業セグメント及び事業内容	9	企業集団の状況	6
11. 主要拠点等	9		
12. 従業員の状況	9		
13. 主要な借入先	10		
<b>II. 会社の株式に関する事項</b>			
1. 発行可能株式総数	10		
2. 発行済株式の総数	10		
3. 株主数	10		
4. 大株主	10		
5. その他株式に関する重要な事項	10		
<b>III. 会社の役員に関する事項</b>			
1. 取締役及び監査役の氏名等	11		
2. 取締役及び監査役の報酬等の額	11	取締役及び監査役の報酬等の額について	7
3. 社外役員に関する事項	12		
<b>IV. 会計監査人の状況</b>			
1. 会計監査人の名称	13		
2. 責任限定契約の内容の概要	13		
3. 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額	13		
4. 非監査業務の内容	13		
5. 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針	13		
<b>V. 会社の体制及び方針</b>			
1. 業務の適正を確保するための体制	14~17		
2. 金融商品取引法に基づく財務報告に係る内部統制に関する体制	17		
3. 株式会社の支配に関する基本方針	17		

定時株主総会招集ご通知 各項目		(本添付資料)	
(招集ご通知の頁)		(本添付資料の頁)	
連結貸借対照表	18		
連結損益計算書	19		
連結株主資本等変動計算書	20		
連結注記表			
(連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記等)	21~24		
(連結貸借対照表に関する注記)	24~25		
(連結株主資本等変動計算書に関する注記)	25		
(金融商品に関する注記)	26~29		
(1株当たり情報に関する注記)	30		
(重要な後発事象に関する注記)	30		
貸借対照表	31		
損益計算書	32		
株主資本等変動計算書	33~34		
個別注記表			
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)	35~37		
(貸借対照表に関する注記)	37~38		
(損益計算書に関する注記)	38		
(株主資本等変動計算書に関する注記)	38		
(税効果会計に関する注記)	39		
(関連当事者との取引に関する注記)	39		
(1株当たり情報に関する注記)	40		
(重要な後発事象に関する注記)	40		
連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本	41		
会計監査人の監査報告書 謄本	42		
監査役会の監査報告書 謄本	43~44		
株主総会参考書類			
議案及び参考事項			
第1号議案 剰余金の処分の件	45		
第2号議案 定款一部変更の件	45~49		
第3号議案 取締役(監査等委員であるものを除く。)5名選任の件	50~51		
第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件	51~52		
第5号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件	53		
第6号議案 取締役(監査等委員であるものを除く。)の報酬額設定の件	53~54		
第7号議案 監査等委員である取締役の報酬額設定の件	54		
第8号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件	54		
第9号議案 退任監査役に対し退職慰労金贈呈の件	54		

定時株主総会招集ご通知 各項目		(本添付資料)	
(招集ご通知の頁)		(本添付資料の頁)	
[1]第48期(平成26年4月~平成27年3月)の業績		8~9	
連結	短信表紙(連結・個別)	10	
	連結 貸借対照表	11	
	連結 損益計算書、連結 キャッシュ・フロー 計算書	12	
	連結経営分析	13	
個別実績	個別 貸借対照表	14	
	個別 損益計算書	15	
	経営分析資料(個別)	16	
[2]第49期(平成27年4月~平成28年3月)の計画		17~19	
計画	長期付加価値 経営計画(個別)	20	
	損益計算書 計画(連結・個別)	21	

(ホームページのご案内)

ジーエルサイエンス [www.gls.co.jp](http://www.gls.co.jp)  
 テクノクオーツ [www.techno-q.com](http://www.techno-q.com)  
 ジーエルソリューションズ [www.glsol.co.jp](http://www.glsol.co.jp)  
 GL Sciences B.V. [www.glsiences.eu](http://www.glsiences.eu) (英語)

2015年4月作成の社内用  
「第49期経営計画書」より抜粋  
(一部数値更新等ございます。)

## 第49期 経営計画に寄せて

平成27年 4月

取締役社長 外丸 勝彦

### はじめに

第48期(平成27年3月期)は期の始めの平成26年4月1日から消費税が5%から8%に増税され、個人の消費低迷が心配される中でのスタートでしたが、上半期での国内総生産(GDP)速報値は4~6月、7~9月の2四半期がマイナス成長となりその不安を裏付ける結果となりました。そのため日本銀行により10月1日に追加の金融緩和策が決定・実行され、安倍政権は再度の消費税の増税(2%増の10%消費税)を1年半先延ばしの決定を行うなど、個人消費の活発化を期待した政策が実施されました。

海外においてはOPEC会議で石油減産を実施しないとの決議によって、原油価格が更に値下がりしてガソリン価格が低下し、エネルギーコストの減少により日本経済においては貿易収支の赤字改善等に効果がありました。またヨーロッパ危機は何とか沈静化に向かい、比較的安定した状態で推移してきましたが、中国経済の減速と賃金上昇等の影響と円安の背景を受けて、日本企業や欧米の企業に製造拠点の中国から撤退の動きが出始めており、これからの中国の動きに注意する必要があります。更に韓国においてはウォン高の影響による輸出の減少や、韓国財閥のサムソンや現代グループ等の減収減益が目立ち、韓国経済の減退も懸念されており今後の推移が注目されます。米国では経済環境が改善しており景気回復の兆しがありますが、全体的には、まだまだ先行きの不透明な状況がしばらく継続するものと思われれます。外交関係に有っては、中国、韓国関係の改善もいまだに見られません。米国とのTPPの話し合いの調整がやっと着き始めましたが、まだまだ国際情勢は決して良い状況では有りません。

国内においては一昨年から超円高も収まり、年末には1ドル119円前後の円安となり、海外からの観光客も増加していますが、特に中国からの観光客の爆買い等も大きなニュースになっております。円安の影響で輸出競争力が強まり、自動車産業をはじめ電子部品等輸出企業の業績回復が目立っておりますが、大半が大企業であり中小企業への効果はまだ少ない状況です。当社においても海外からの受注が増加し、円安の好影響が一部出ており、資材の輸入単価が上昇したものの、それを超えての効果が出ていると思われれます。また、国の補正予算はかなり遅れており期末にならなければ、動き出さない状況であります。下期に入り民間企業に動きが出始めたおかげで、12月頃から受注が急増し上期の計画不足分をカバーでき、計画達成が出来るものとみております。第3四半期以降の国内総生産(GDP)は個人消費が上向き、日本経済の動きは徐々に改善に向かっているように思われれます。この回復傾向が平成27年度も継続する事を期待したいものです。

このような経済環境の改善が見込める状況が期待される今、当社およびジーエルサイエンスグループ企業は、今後10年先50年先を見据えながら企業改革に取り組み、多くの壁を乗り越えて第49期(平成28年3月期)の目標達成に向けて、努力していかねばなりません。「創立の根本精神及経営理念」を原点に、一人ひとりが「誇り」と「生きがい」を持てる理想の会社を目指して頑張りましょう。その為にも、当社グループ全体がその目標に向かって、理想の会社作りに努力していく事を期待しています。

## 過去10年 売上分析データ (次期計画を含む) (個別)

### 1) 第39期～第48期 売上高、売上原価、売上総利益 一覧表

※ 平成25年4月(47期)に自動認識事業を分社化いたしました。  
47期より、自動認識事業の数値は含まれておりませんのでご注意ください。

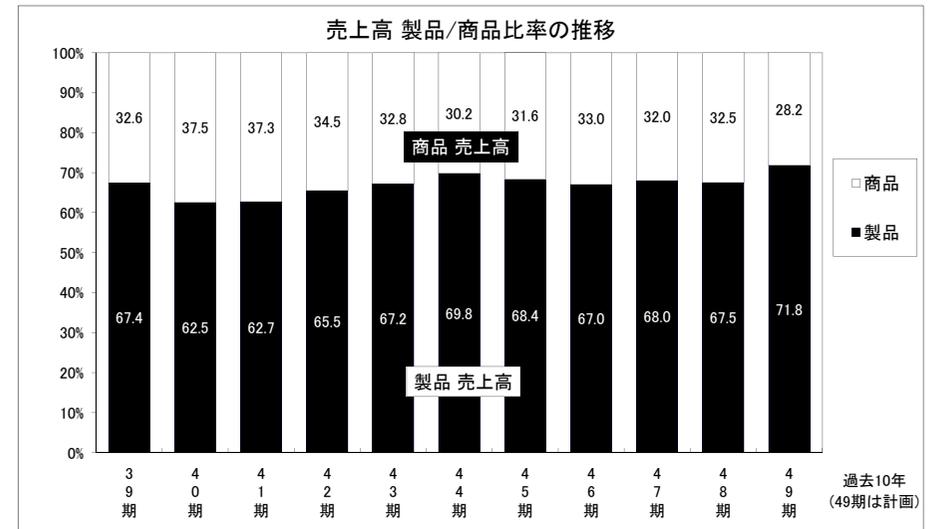
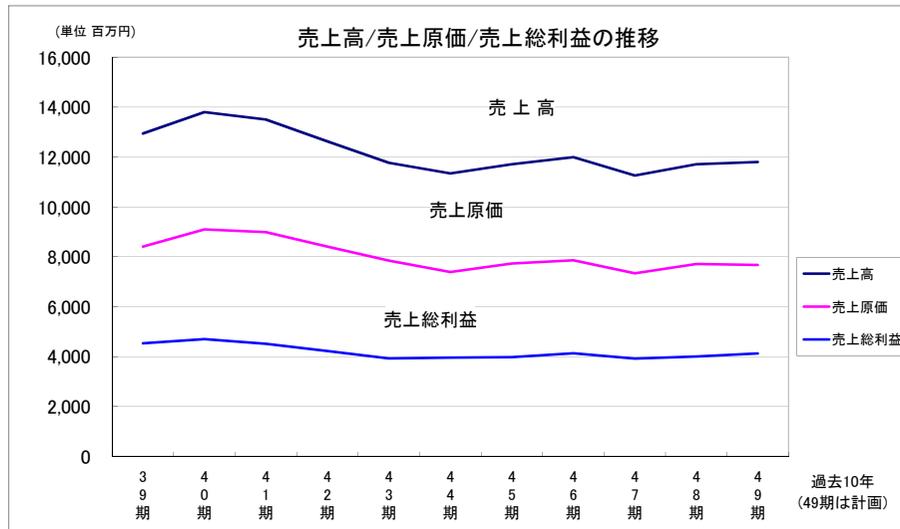
	39期 (17/4~18/3)		40期 (18/4~19/3)		41期 (19/4~20/3)		42期 (20/4~21/3)		43期 (21/4~22/3)		44期 (22/4~23/3)		45期 (23/4~24/3)		46期 (24/4~25/3)		47期 (25/4~26/3)		48期 (26/4~27/3)		49期 (27/4~28/3)	
	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減	(前期比)金額	(売上比)前期比増減
売上高	(▲0.1) 12,941	(100.0) ▲10	(6.6) 13,800	(100.0) 859	(▲2.2) 13,502	(100.0) ▲298	(▲6.5) 12,626	(100.0) ▲876	(▲6.8) 11,771	(100.0) ▲854	(▲3.6) 11,346	(100.0) ▲425	(3.2) 11,708	(100.0) 362	(2.4) 11,993	(100.0) 285	(▲6.1) 11,256	(100.0) ▲737	(4.0) 11,710	(100.0) 453	(0.8) 11,800	(100.0) 89
売上原価	(▲0.9) 8,409	(65.0) ▲72	(8.2) 9,100	(65.9) 691	(▲1.3) 8,986	(66.6) ▲114	(▲6.5) 8,405	(66.6) ▲580	(▲6.7) 7,846	(66.7) ▲559	(▲5.8) 7,388	(65.1) ▲457	(4.6) 7,731	(66.0) 343	(1.7) 7,861	(65.5) 130	(▲6.7) 7,336	(65.2) ▲524	(5.1) 7,709	(65.8) 373	(▲0.4) 7,674	(65.0) ▲34
売上総利益	(1.4) 4,531	(35.0) 62	(3.7) 4,700	(34.1) 168	(▲3.9) 4,515	(33.4) ▲184	(▲6.5) 4,220	(33.4) ▲295	(▲7.0) 3,925	(33.3) ▲294	(0.8) 3,958	(34.9) 32	(0.5) 3,977	(34.0) 19	(3.9) 4,132	(34.5) 155	(▲5.1) 3,920	(34.8) ▲212	(2.1) 4,001	(34.2) 80	(3.1) 4,125	(35.0) 123

※

### 2) 第39期～第48期 製品商品別 売上高 一覧表

	39期 (17/4~18/3)		40期 (18/4~19/3)		41期 (19/4~20/3)		42期 (20/4~21/3)		43期 (21/4~22/3)		44期 (22/4~23/3)		45期 (23/4~24/3)		46期 (24/4~25/3)		47期 (25/4~26/3)		48期 (26/4~27/3)		49期 (27/4~28/3)	
	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減	(前期比)売上高	(構成比)前期比増減
製品	(2.0) 8,716	(67.4) 172	(▲1.0) 8,629	(62.5) ▲87	(▲1.9) 8,463	(62.7) ▲165	(▲2.3) 8,266	(65.5) ▲197	(▲4.3) 7,912	(67.2) ▲353	(0.1) 7,919	(69.8) 6	(1.1) 8,005	(68.4) 86	(0.4) 8,039	(67.0) 34	(▲4.8) 7,654	(68.0) ▲385	(3.3) 7,903	(67.5) 249	(7.1) 8,467	(71.8) 564
商品	(▲4.1) 4,224	(32.6) ▲182	(22.4) 5,171	(37.5) 946	(▲2.6) 5,038	(37.3) ▲132	(▲13.5) 4,359	(34.5) ▲678	(▲11.5) 3,859	(32.8) ▲500	(▲11.2) 3,427	(30.2) ▲431	(8.1) 3,703	(31.6) 276	(6.8) 3,953	(33.0) 250	(▲8.9) 3,601	(32.0) ▲351	(5.7) 3,806	(32.5) 204	(▲12.5) 3,332	(28.2) ▲474
全社	(▲0.1) 12,941	(100.0) ▲10	(6.6) 13,800	(100.0) 859	(▲2.2) 13,502	(100.0) ▲298	(▲6.5) 12,626	(100.0) ▲876	(▲6.8) 11,771	(100.0) ▲854	(▲3.6) 11,346	(100.0) ▲425	(3.2) 11,708	(100.0) 362	(2.4) 11,993	(100.0) 285	(▲6.1) 11,256	(100.0) ▲737	(4.0) 11,710	(100.0) 453	(0.8) 11,800	(100.0) 89

※



# 過去10年 決算実績表 (次期計画を含む)

(個 別)

(単位：千円)

期 科目	第38期			第39期			第40期			第41期			第42期			第43期			第44期		
	H16/4~17/3	対前期	売上比	H17/4~18/3	対前期	売上比	H18/4~19/3	対前期	売上比	H19/4~20/3	対前期	売上比	H20/4~21/3	対前期	売上比	H21/4~22/3	対前期	売上比	H22/4~23/3	対前期	売上比
売上高	12,951,368	7.0	—	12,941,134	△0.1	—	13,800,924	6.6	—	13,502,539	△2.2	—	12,626,048	△6.5	—	11,771,508	△6.8	—	11,346,385	△3.6	—
売上原価	8,482,371	4.5	65.5	8,409,723	△0.9	65.0	9,100,874	8.2	65.9	8,986,801	△1.3	66.6	8,405,965	△6.5	66.6	7,846,023	△6.7	66.7	7,388,188	△5.8	65.1
売上総利益	4,468,997	12.0	34.5	4,531,410	1.4	35.0	4,700,050	3.7	34.1	4,515,737	△3.9	33.4	4,220,082	△6.5	33.4	3,925,485	△7.0	33.3	3,958,197	0.8	34.9
営業利益	1,220,796	40.8	9.4	1,249,296	2.3	9.7	1,207,225	△3.4	8.7	888,861	△26.4	6.6	553,184	△37.8	4.4	281,020	△49.2	2.4	354,123	26.0	3.1
経常利益	1,302,654	37.3	10.1	1,759,399	35.1	13.6	1,363,320	△22.5	9.9	746,171	△45.3	5.5	642,575	△13.9	5.1	297,981	△53.6	2.5	416,276	39.7	3.7
税引前利益	1,041,708	△1.2	8.0	1,802,031	73.0	13.9	1,337,456	△25.8	9.7	909,436	△32.0	6.7	655,369	△27.9	5.2	171,645	△73.8	1.5	342,742	99.7	3.0
税引後利益	672,429	7.9	5.2	1,101,254	63.8	8.5	723,415	△34.3	5.2	615,007	△15.0	4.6	416,214	△32.3	3.3	△16,468	—	△0.1	169,489	—	1.5
配当	195,739	27.1	1.5	251,661	28.6	1.9	251,661	—	1.8	249,384	△0.9	1.8	232,014	△7.0	1.8	153,905	△33.7	1.3	153,905	—	1.4
製造原価	4,790,505	4.6	37.0	4,966,991	3.7	38.4	4,969,729	0.1	36.0	4,844,498	△2.5	35.9	4,890,161	0.9	38.7	4,563,985	△6.7	38.8	4,552,976	△0.2	40.1
販売管理費	3,248,201	3.9	25.1	3,282,114	1.0	25.4	3,492,824	6.4	25.3	3,626,875	3.8	26.9	3,666,897	1.1	29.0	3,644,464	△0.6	31.0	3,604,073	△1.1	31.8
利息割引料	8,558	△55.1	0.1	2,199	△74.3	—	3,243	47.5	—	18,492	470.2	0.1	23,498	27.1	0.2	19,009	△19.1	0.2	17,060	△10.3	0.2
雑収入	137,796			559,252			196,554			167,465			143,752			47,720			88,152		
雑損	47,380			46,950			37,216			291,662			30,863			11,751			8,938		
資本金	1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795		
人員数(含む役員)	375人	12人		386人	11人		404人	18人		435人	31人		440人	5人		445人	5人		445人		
1人当り売上高	34,537	3.6		33,526	△2.9		34,161	1.9		31,040	△9.1		28,696	△7.6		26,453	△7.8		25,497	△3.6	
1人当り当期純利益	1,793	4.4		2,853	59.1		1,791	△37.2		1,414	△21.0		946	△33.1		△37	—		381	—	
配当率	70.0%			90.0%			90.0%			90.0%			90.0%			60.0%			60.0%		
配当性向	27.9%			23.3%			34.8%			40.8%			58.8%			—			90.8%		
自己資本比率	65.0%			67.3%			69.2%			68.7%			65.0%			61.9%			63.7%		
一株当りの利益(円)	125.61	6.5		193.54	54.1		129.36	△33.2		110.31	△14.7		76.48	△30.7		△3.21	△104.2		33.04	△1,129.3	
一株当りの純資産(円)	1,641	3.9		1,826	11.3		1,909	4.5		1,935	1.4		2,017	4.2		1,976	△2.0		1,804	△8.7	
発行株数	5,595,000株			5,595,000株			5,595,000株														

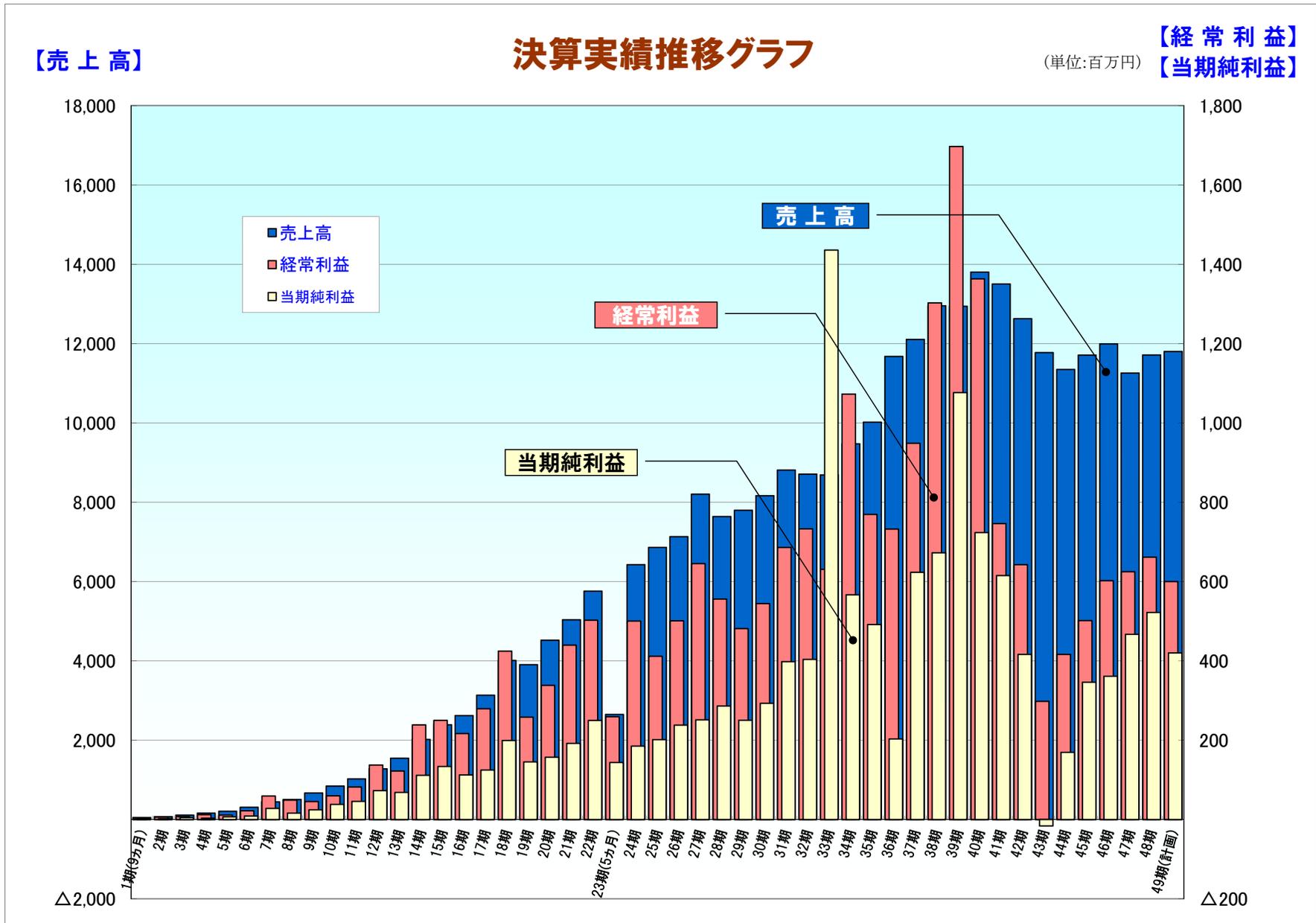
平成17年3月 東証第二部上場

期 科目	第45期			第46期			第47期			第48期			第49期(計画)		
	H23/4~24/3	対前期	売上比	H24/4~25/3	対前期	売上比	H25/4~26/3	対前期	売上比	H26/4~27/3	対前期	売上比	H27/4~28/3	対前期	売上比
売上高	11,708,538	3.2	—	11,993,587	2.4	—	11,256,479	△6.1	—	11,710,442	4.0	—	11,800,000	0.8	—
売上原価	7,731,235	4.6	66.0	7,861,264	1.7	65.5	7,336,277	△6.7	65.2	7,709,316	5.1	65.8	7,674,900	△0.4	65.0
売上総利益	3,977,303	0.5	34.0	4,132,322	3.9	34.5	3,920,202	△5.1	34.8	4,001,125	2.1	34.2	4,125,100	3.1	35.0
営業利益	434,135	22.6	3.7	474,321	9.3	4.0	427,098	△10.0	3.8	514,589	20.5	4.4	534,000	3.8	4.5
経常利益	501,411	20.5	4.3	602,012	20.1	5.0	624,636	3.8	5.5	661,421	5.9	5.6	600,000	△9.3	5.1
税引前利益	526,741	53.7	4.5	531,948	1.0	4.4	613,521	15.3	5.5	682,351	11.2	5.8	600,000	△12.1	5.1
税引後利益	345,944	104.1	3.0	360,962	4.3	3.0	466,715	29.3	4.1	522,167	11.9	4.5	420,000	△19.6	3.6
配当	153,905	—	1.3	153,904	—	1.3	164,163	6.7	1.5	174,423	6.2	1.5	174,423	—	1.5
製造原価	4,603,011	1.1	39.3	4,446,787	△3.4	37.1	4,209,302	△5.3	—	4,410,720	4.8	—	4,714,785	6.9	—
販売管理費	3,543,168	△1.7	30.3	3,658,001	3.2	30.5	3,493,104	△4.5	—	3,486,536	△0.2	—	3,591,100	3.0	—
利息割引料	16,087	△5.7	0.1	13,154	△18.2	0.1	13,263	0.8	—	13,052	△1.6	—	16,000	22.6	—
雑収入	96,579			143,573			215,274			163,403			84,000		
雑損	13,216			2,729			4,473			3,519			2,000		
資本金	1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795			1,207,795		
人員数(含む役員)	439人	△6人		436人	△3人		408人	△28人		412人	4人		418人	6人	
1人当り売上高	26,671	4.6		27,508	3.1		27,589	0.3		28,423	3.0		28,230	△0.7	
1人当り当期純利益	788	106.8		828	5.1		1,144	38.2		1,267	10.8		1,005	△20.7	
配当率	60.0%			60.0%			64.0%			68.0%			68.0%		
配当性向	44.5%			42.6%			35.2%			33.4%			41.5%		
自己資本比率	63.6%			68.7%			69.2%			71.7%			70.9%		
一株当りの利益(円)	67.43	104.1		70.36	4.3		90.98	29.3		101.79	11.9		40.93	△19.6	※
一株当りの純資産(円)	2,016	11.8		2,092	3.8		2,164	3.4		2,265	4.7		1,137	0.4	※
発行株数	5,595,000株			5,595,000株			5,595,000株			5,595,000株			11,190,000株		

※「対前期」は、株式分割の影響を考慮した比率で算出しております。

平成25年4月  
ジーエルリノベーション(株) 分社化

平成27年7月  
株式分割 1株 → 2株



## 1. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社7社並びに関連会社2社で構成され、分析機器関連製品、半導体関連製品、非接触ICカード関連製品の製造・販売及び同種商品の仕入・販売を主な事業とし、さらに各事業に関連する研究・開発及び技術サービス等の事業活動を展開しております。

当社グループの当該事業における位置づけ及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

### (分析機器事業)

ガスクロマトグラフ及び液体クロマトグラフの装置・消耗品等の開発・製造・販売を行っております。

クロマトグラフの装置・消耗品等の製造・仕入・販売は、当社及び子会社GL Sciences B.V. (オランダ) が担当し、仕入・販売は、子会社GL Sciences, Inc. (米国カリフォルニア州)及び関連会社島津技述(上海)商貿有限公司(中国上海市)が担当し、製造の一部を子会社株式会社グロースが担当しております。

GL Sciences B.V. は、当社が発行済株式総数の100%を所有する完全子会社であります。

GL Sciences, Inc. は、当社が発行済株式総数の95%を所有する子会社であり、主に米国における当社製品の販売を行っております。

株式会社グロースは、当社が発行済株式総数の70%を所有する子会社であります。原価低減を図る目的で、製造業務の一部をアウトソーシングしております。

島津技述(上海)商貿有限公司は、当社が30%出資している上海市(中国)の関連会社で、中国市場における分析機器及び理化学機器用消耗部品・前処理装置・関連消耗部品の販売及び関連するアフターサービスを行っております。なお、当関連会社は当社と株式会社島津製作所との業務提携及び資本提携により相互の信頼関係と協調体制構築を進めている具体的取り組みの一環として設立されました。

株式会社京都モノテックは、主に分析関連製品の開発を行っており、当社が発行済株式総数の39.4%を所有している関連会社であります。

### (半導体事業)

半導体用石英治具及び材料、光学研磨、分光光度計用石英セル等の製造・販売を行っております。

子会社テクノクオーツ株式会社は、当社が発行済株式総数の65.2%を所有し、半導体用石英治具及び材料等の製造・仕入・販売を担当しており、同社の子会社杭州泰谷諾石英有限公司(中国浙江省)は、製造を主に担当しており、同社の子会社GL TECHNO America, Inc. (米国カリフォルニア州) は、販売を主に担当しております。

杭州泰谷諾石英有限公司及びGL TECHNO America, Inc. は、テクノクオーツ株式会社が100%出資した現地法人であります。

なお、テクノクオーツ株式会社は、東京証券取引所JASDAQ (スタンダード) に株式を上場しております。

### (自動認識事業)

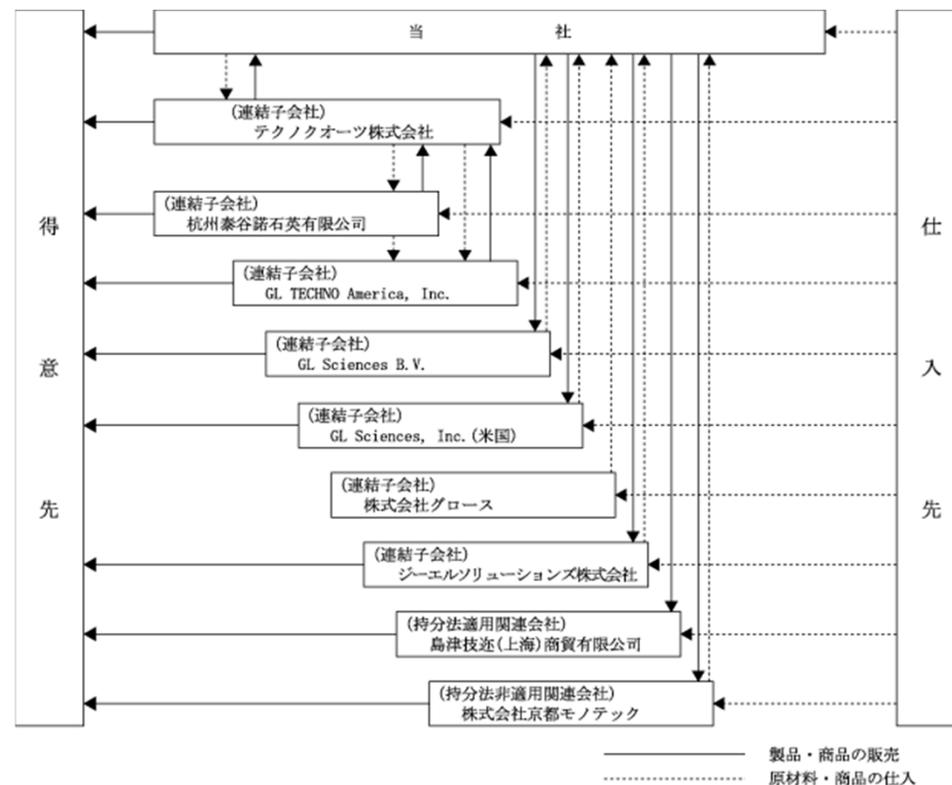
非接触ICカード及びその周辺機器の開発・製造・販売を行っております。

自動認識事業の入退室管理システム、他社機器への組込み型デバイス及び試薬管理システムの開発・製造・販売は、子会社ジーエルソリューションズ株式会社が担当しております。

ジーエルソリューションズ株式会社は、当社が発行済株式総数の100%を所有する完全子会社であります。

## 当社グループの系統図は、次のとおりであります。

(平成27年3月末現在)



### 当社グループのホームページ

(当 社)	ジーエルサイエンス株式会社	<a href="http://www.gls.co.jp">www.gls.co.jp</a>
(子会社)	テクノクオーツ株式会社	<a href="http://www.techno-q.com">www.techno-q.com</a>
(子会社)	ジーエルソリューションズ株式会社	<a href="http://www.glsol.co.jp">www.glsol.co.jp</a>
(子会社)	GL Sciences B.V.	<a href="http://www.glsciences.eu">www.glsciences.eu</a> (英語)

## 取締役及び監査役の報酬等の額について

4月から翌3月までの会計期間です。  
千円未満は切り捨て表示しております。

(単位:千円)

		第46期 (平成25年3月期)	第47期 (平成26年3月期)	第48期 (平成27年3月期)
取締役	期中在籍人数	6名(*1)	9名(*2)	6名
	期中退任者数	1名	3名	—
	期末人数	5名	6名	6名
	報酬等の合計	90,196	99,292	101,929
	取締役社長	26,872	26,872	26,872

定時株主総会承認額  
(平成13年6月21日)  
150,000千円

監査役	期中在籍人数	4名	4名(*3)	4名(*4)
	期中退任者数	—	1名	1名
	期末人数	4名	3名	3名
	報酬等の合計	16,150	15,250	14,950

定時株主総会承認額  
(平成19年6月27日)  
20,000千円

招集通知 記載頁	P 10	P 11	P 11
----------	------	------	------

- \*1 第46期 取締役人数には、平成24年6月退任の取締役1名を含みます。
- \*2 第47期 取締役人数には、平成25年6月退任の取締役3名を含みます。
- \*3 第47期 監査役人数には、平成25年6月退任の監査役1名を含みます。
- \*4 第48期 監査役人数には、平成26年6月退任の監査役1名を含みます。

〔1〕 第48期（平成26年4月～平成27年3月）の業績

2015年4月作成の社内用  
「第49期経営計画書」より抜粋  
(一部数値更新等ございます。)

(1) ジーエルサイエンス(株) (分析機器事業) 第48期業績 (平成26年4月～平成27年3月) について

	26年3月期実績 (第47期)	27年3月期実績 (第48期)	対前期比	47期	48期
売上高	11,256,479千円	11,710,442千円	4.0%	— %	— %
売上総利益	3,920,202	4,001,125	2.1	34.8	34.2
営業利益	427,098	514,589	20.5	3.8	4.4
経常利益	624,636	661,421	5.9	5.5	5.6
税引前利益	613,521	682,351	11.2	5.5	5.8
当期純利益	466,715	522,167	11.9	4.1	4.5

第48期における業績の推移は、前期と同様に第1四半期の動きが鈍く苦戦を強いられましたが、第2四半期に入り僅かに改善したものの、例年になく市場の動きが鈍い上半期の状況が続きました。しかし、第3四半期に入ってから少しずつ回復が見られ、上半期の不足分を一部挽回することが出来ました。第48期は途中から円安効果が出始め輸出全般が好調になり、全体の業績を引き上げる原動力になりました。更に第4四半期に入ってから民間企業の回復が進み結果として、前期比4.0%の増収20.5%の増益となりました。年間の売上計画114億円に対し実績は117.1億円と計画達成率102.7%、営業利益は4.8億円の計画に対し5.1億円、計画達成率106.1%となりました。国内での売上実績は104.2億円で前期101.3億円に対し前期比2.9%増加、海外の売上実績は12.9億円で前期11.2億円に対し、前期比14.7%増加と大きく上回ることが出来ました。

(2) ジーエルサイエンス連結 業績 (平成26年4月～平成27年3月) について

対象会社 ①ジーエルサイエンス ②テクノクーツ連結 ③ジーエルソリューションズ ④GL-EU ⑤GL USA ⑥グロース  
⑦SHIMADZU-GL (持分会社)

	26年3月期実績 (第47期)	27年3月期実績 (第48期)	対前期比	47期	48期
売上高	18,579,122千円	18,144,767千円	▲2.3%	— %	— %
売上総利益	6,701,087	6,045,743	▲9.8	36.1	33.3
営業利益	1,316,522	887,520	▲32.6	7.1	4.9
経常利益	1,431,990	1,036,090	▲27.6	7.7	5.7
税引前利益	1,407,802	997,534	▲29.1	7.6	5.5
当期純利益	777,378	632,728	▲18.6	4.2	3.5

連結業績はテクノクーツの売上が前期比15.3%減少し、その他子会社はほぼ前期並みの結果となり、売上高181.4億円（前期比2.3%減少）、営業利益8.8億円（前期比32.6%減少）と減収減益となりました。

**(3) テクノクォーツ連結 第39期 業績（平成26年4月～平成27年3月）について**

	26年3月期実績（第38期）	27年3月期実績（第39期）	対前期比	売上高に対する比率	
				38期	39期
売上高	6,114,309千円	5,177,582千円	▲15.3%	— %	— %
売上総利益	2,192,375	1,400,823	▲36.1	35.9	27.1
営業利益	766,302	218,039	▲71.5	12.5	4.2
経常利益	742,058	263,625	▲64.5	12.1	5.1
税引前利益	736,637	261,817	▲64.5	12.0	5.1
当期純利益	438,060	132,891	▲69.7	7.2	2.6

テクノクォーツの39期の実績は海外の受注が大きく落ちたことと、円安により原材料原価が上昇したことにより損益分岐点の悪化が目立ち、売上高51.7億円で前期比 15.3%減少、営業利益は2億円の黒字となったものの前期比 71.5%減少となり厳しい結果でした。

**(4) ジーエルソリューションズ（株）第2期 業績（平成26年4月～平成27年3月）について**

	26年3月期実績（第1期）	27年3月期実績（第2期）	対前期比	売上高に対する比率	
				1期	2期
売上高	1,032,724千円	1,038,959千円	0.6%	— %	— %
売上総利益	389,752	396,116	1.6	37.7	38.1
営業利益	38,980	31,421	▲19.4	3.8	3.0
経常利益	39,014	31,053	▲20.4	3.8	3.0
税引前利益	38,072	31,050	▲18.4	3.7	3.0
当期純利益	24,778	22,081	▲10.9	2.4	2.1

ジーエルソリューションズは分社化後、2期目に入りましたが、売上高（前期比 0.6%増加）、売上総利益（前期比 1.6%増加）共にわずかに増加しました。しかし営業利益では31.4百万円（前期比 19.4%減少）と下がりました。原因は将来を考え人材の補強を行ったため人件費の増加による増収減益でした。

**(5) その他子会社の業績（平成26年4月～平成27年3月）について**

	GL-EU	GL USA	グローブス
売上高	312,472千円	256,112千円	58,680千円
営業利益	45,485	51,704	2,822
経常利益	54,838	51,758	2,846

各子会社共に営業利益を確保し、平成27年年3月期は黒字で終了することが出来ました。



平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月11日 東

上場会社名 ジーエルサイエンス株式会社 上場取引所  
 コード番号 7705 URL http://www.gls.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 外丸 勝彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山下 俊一 (TEL) 03-5323-6633  
 定時株主総会開催予定日 平成27年6月24日 配当支払開始予定日 平成27年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 平成27年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

1. 平成27年3月期の連結業績 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	18,144	△2.3	887	△32.6	1,036	△27.6	632	△18.6
26年3月期	18,579	11.0	1,316	25.5	1,431	26.3	777	47.9

(注) 包括利益 27年3月期 1,441百万円 (1.0%) 26年3月期 1,426百万円 (43.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
27年3月期	123.34	—	4.1	4.1	4.9
26年3月期	151.53	—	5.4	6.0	7.1

(参考) 持分法投資損益 27年3月期 53百万円 26年3月期 37百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	25,135	18,392	63.8	3,126.77
26年3月期	25,248	17,206	59.3	2,917.98

(参考) 自己資本 27年3月期 16,040百万円 26年3月期 14,969百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
27年3月期	1,351	△751	△930	3,428
26年3月期	706	△460	△135	3,656

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
26年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00	164	21.1	1.1
27年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00	174	27.6	1.1
28年3月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00	—	32.5	—

(注) 平成27年7月1日をもって、当社株式1株につき2株の割合で分割する予定です。平成28年3月期の予想については、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
第2四半期(累計)	8,911	8.4	255	24.5	239	△18.6	132	△10.7	12.93	—
通期	18,588	2.4	844	△4.9	842	△18.7	536	△15.2	52.28	—

(注) 1株当たり当期純利益については、当該株式分割調整後の内容を記載しております。平成27年7月1日をもって、当社株式1株につき2株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、【添付資料】17ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

	27年3月期	26年3月期
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	5,595,000株	5,595,000株
② 期末自己株式数	464,903株	464,903株
③ 期中平均株式数	5,130,097株	5,130,141株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成27年3月期の個別業績 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	11,710	4.0	514	20.5	661	5.9	522	11.9
26年3月期	11,256	△6.1	427	△10.0	624	3.8	466	29.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期	101.79	—
26年3月期	90.98	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	16,201	11,622	71.7	2,265.59
26年3月期	16,049	11,103	69.2	2,164.39

(参考) 自己資本 27年3月期 11,622百万円 26年3月期 11,103百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 連結貸借対照表

決算短信より抜粋  
(一部編集有り)

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成26年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成27年3月31日現在)		比較増減 増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
<b>流 動 資 産</b>	<b>16,058,482</b>	<b>63.6</b>	<b>15,204,805</b>	<b>60.5</b>	<b>△853,677</b>
現金及び預金	5,026,621		4,772,479		
受取手形及び売掛金	7,310,578		6,509,305		
商品及び製品	983,737		1,068,983		
仕掛品	1,011,595		998,936		
原材料及び貯蔵品	1,200,361		1,357,620		
繰延税金資産	237,113		194,799		
その他	293,101		305,049		
貸倒引当金	△4,627		△2,369		
<b>固 定 資 産</b>	<b>9,189,694</b>	<b>36.4</b>	<b>9,930,596</b>	<b>39.5</b>	<b>740,902</b>
有形固定資産	7,585,713	30.1	7,684,273	30.5	98,560
建物及び構築物	2,715,047		2,888,920		
機械装置及び運搬具	1,106,349		1,251,320		
土地	3,208,562		3,208,562		
その他	555,754		335,469		
無形固定資産	84,007	0.3	90,749	0.4	6,742
投資その他の資産	1,519,973	6.0	2,155,573	8.6	635,600
投資有価証券	932,805		1,326,160		
退職給付に係る資産	—		163,937		
その他	589,320		666,629		
貸倒引当金	△2,152		△1,153		
<b>資 産 合 計</b>	<b>25,248,177</b>	<b>100</b>	<b>25,135,402</b>	<b>100</b>	<b>△112,775</b>

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成26年3月31日現在)		当連結会計年度 (平成27年3月31日現在)		比較増減 増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
<b>流 動 負 債</b>	<b>6,468,643</b>	<b>25.7</b>	<b>5,697,601</b>	<b>22.6</b>	<b>△771,042</b>
支払手形及び買掛金	2,817,275		2,592,110		
短期借入金	2,128,121		1,989,140		
賞与引当金	365,731		384,988		
役員退職慰労引当金	—		35,120		
その他	1,157,516		696,242		
<b>固 定 負 債</b>	<b>1,572,943</b>	<b>6.2</b>	<b>1,045,318</b>	<b>4.2</b>	<b>△527,625</b>
長期借入金	1,085,439		527,839		
再評価に係る繰延税金負債	112,931		102,348		
退職給付に係る負債	143,397		82,035		
役員退職慰労引当金	61,694		45,872		
その他	169,481		287,223		
<b>負 債 合 計</b>	<b>8,041,587</b>	<b>31.9</b>	<b>6,742,920</b>	<b>26.8</b>	<b>△1,298,667</b>
<b>株 主 資 本</b>	<b>14,744,342</b>	<b>58.4</b>	<b>15,148,948</b>	<b>60.3</b>	<b>404,606</b>
資本金	1,207,795		1,207,795		
資本剰余金	1,819,711		1,819,711		
利益剰余金	12,225,812		12,630,418		
自己株式	△508,976		△508,976		
その他の包括利益累計額	225,197	0.9	891,662	3.5	666,465
その他有価証券評価差額金	136,867		359,579		
繰延ヘッジ損益	87		14,462		
土地再評価差額金	△328,141		△317,557		
為替換算調整勘定	324,406		522,980		
退職給付に係る調整累計額	91,977		312,197		
少数株主持分	2,237,050	8.8	2,351,870	9.4	114,820
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>17,206,590</b>	<b>68.1</b>	<b>18,392,481</b>	<b>73.2</b>	<b>1,185,891</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>25,248,177</b>	<b>100</b>	<b>25,135,402</b>	<b>100</b>	<b>△112,775</b>

連結損益計算書

決算短信より抜粋  
(一部編集有り)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前連結会計年度 〔平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで〕			当連結会計年度 〔平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで〕			比較増減 増 減 千円
	金 額 千円	千円	百分比 %	金 額 千円	千円	百分比 %	
売上高	18,579,122		100	18,144,767		100	△434,355
売上原価	11,878,035		63.9	12,099,024		66.7	220,989
売上総利益	6,701,087		36.1	6,045,743		33.3	△655,344
販売費及び一般管理費	5,384,565		29.0	5,158,222		28.4	△226,343
営業利益	1,316,522		7.1	887,520		4.9	△429,002
営業外収益							
受取利息	2,187			1,702			
受取配当金	15,638			22,803			
負ののれん償却額	499			—			
持分法による投資利益	37,688			53,949			
為替差益	9,733			47,563			
その他	89,096	154,844	0.8	60,204	186,224	1.0	31,380
営業外費用							
支払利息	33,144			30,974			
その他	6,231	39,375	0.2	6,679	37,654	0.2	△1,721
経常利益	1,431,990		7.7	1,036,090		5.7	△395,900
特別利益							
固定資産売却益	—			371			
投資有価証券売却益	6,424	6,424	0.1	—	371	0.0	△6,053
特別損失							
固定資産売却損失	—			52			
固定資産除却損失	24,819			38,874			
減損損失	5,792	30,612	0.2	—	38,927	0.2	8,315
税金等調整前当期純利益	1,407,802		7.6	997,534		5.5	△410,268
法人税、住民税及び事業税	515,197			273,948			
法人税等調整額	△37,168	478,028	2.6	43,050	316,999	1.7	△161,029
少数株主損益調整前当期純利益	929,774		5.0	680,535		3.8	△249,239
少数株主利益	152,395		0.8	47,807		0.3	△104,588
当期純利益	777,378		4.2	632,728		3.5	△144,650

期 別 科 目	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	
	金額	千円	金額	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益	1,407,802		997,534	
減価償却費	644,794		710,280	
負ののれん償却額	△499		—	
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,193		19,257	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,670		△3,404	
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22,416		—	
退職給付に係る資産負債の増減額	—		△6,438	
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5,053		19,298	
受取利息及び受取配当金	△17,826		△24,505	
支払利息	33,144		30,974	
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,424		—	
固定資産売却損益(△は益)	—		△318	
固定資産除却損	24,819		38,874	
減損損失	5,792		—	
持分法による投資損益(△は益)	△37,688		△53,949	
売上債権の増減額(△は増加)	△1,463,927		830,567	
たな卸資産の増減額(△は増加)	△231,802		△167,918	
仕入債務の増減額(△は減少)	576,938		△278,331	
その他	△51,817		△78,593	
小計	924,535		2,033,326	
利息及び配当金の受取額	23,330		36,320	
利息の支払額	△33,540		△30,718	
法人税等の支払額	△207,456		△687,283	
営業活動によるキャッシュ・フロー	706,867		1,351,645	
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△1,890,880		△1,260,984	
定期預金の払戻による収入	2,237,906		1,287,723	
有形固定資産の取得による支出	△856,046		△663,168	
有形固定資産の売却による収入	5,606		506	
無形固定資産の取得による支出	△4,932		△22,871	
投資有価証券の取得による支出	△151,405		△76,369	
投資有価証券の売却による収入	20,250		—	
貸付けによる支出	△15,320		△10,090	
貸付金の回収による収入	7,834		8,839	
その他	185,997		△15,003	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△460,989		△751,419	
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(△は減少)	△100,760		33,540	
長期借入れによる収入	1,100,000		—	
長期借入金の返済による支出	△919,492		△730,121	
自己株式の取得による支出	△69		—	
リース債務の返済による支出	△41,296		△42,348	
配当金の支払額	△153,903		△164,170	
少数株主への配当金の支払額	△20,328		△27,205	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,849		△930,305	
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,170		102,676	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	175,199		△227,403	
現金及び現金同等物の期首残高	3,480,876		3,656,076	
現金及び現金同等物の期末残高	3,656,076		3,428,673	

## 連結経営分析（実績 / 計画ベース）

### ■ジーエルグループ（連結）

	連結決算			
	平成25年3月期 第46期（実績）	平成26年3月期 第47期（実績）	平成27年3月期 第48期（実績）	平成28年3月期 第49期（計画）
（株価純資産倍率） PBR	0.4 倍	0.4 倍	0.4 倍	0.4 倍
（株価収益率） PER	11.4 倍	8.6 倍	10.9 倍	12.8 倍
（1株当たり営業利益）	204.42 円	256.62 円	173.00 円	164.59 円
（1株当たり経常利益）	220.93 円	279.13 円	201.96 円	164.29 円
（1株当たり当期純利益） EPS	102.43 円	151.53 円	123.34 円	104.55 円
（1株当たり純資産）	2,709.85 円	2,917.98 円	3,126.77 円	3,231.32 円
（自己資本当期純利益率 ROE）	3.9 %	5.4 %	4.1 %	3.3 %
（総資産経常利益率）	5.0 %	6.0 %	4.1 %	3.3 %
（売上総利益率）	35.4 %	36.1 %	33.3 %	32.7 %
（売上高営業利益率）	6.3 %	7.1 %	7.3 %	4.5 %
（研究開発対売上比）	4.7 %	4.9 %	4.9 %	4.3 %
（純資産配当率）	1.1 %	1.1 %	1.1 %	1.1 %
（配当性向）	29.3 %	21.1 %	27.6 %	32.5 %
（株 価）	1,167 円 (2013年5月27日時点)	1,309 円 (2014年5月22日時点)	1,340 円 (2015年5月26日時点)	1,340 円 (2015年5月26日時点)

※平成27年7月  
株式分割 1株→2株

ご注意) 弊社は平成27年7月に株式分割を予定しておりますが、平成28年3月期（計画）の数値は、比較を容易にするため株式分割前で算出しております。

個別貸借対照表 (第47期/第48期)

期 別 科 目	平成26年3月期 (第47期) (平成26年3月31日現在)		平成27年3月期 (第48期) (平成27年3月31日現在)		比較増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
流 動 資 産	9,215,020	57.4	8,907,543	55.0	△307,477
現金及び預金	2,981,621		2,768,849		
受取手形	1,491,117		1,573,707		
売掛金	2,803,867		2,670,320		
商品及び製品	511,540		501,258		
仕掛品	545,127		548,813		
原材料及び貯蔵品	582,619		619,437		
前払費用	25,038		27,863		
繰延税金資産	139,486		131,093		
関係会社短期貸付金	25,497		23,457		
その他	111,040		43,241		
貸倒引当金	△1,937		△500		
固 定 資 産	6,834,869	42.6	7,293,695	45.0	458,827
有形固定資産	4,192,231	26.1	4,252,761	26.2	60,530
建物	1,515,082		1,666,445		
構築物	33,604		54,981		
機械及び装置	94,779		78,331		
工具、器具及び備品	170,915		175,354		
土地	2,223,225		2,223,225		
リース資産	74,922		54,423		
建設仮勘定	79,702		—		
無形固定資産	18,296	0.1	30,758	0.2	12,462
投資その他の資産	2,624,340	16.4	3,010,175	18.6	385,835
投資有価証券	814,407		1,161,961		
関係会社株式	1,195,311		1,195,311		
関係会社出資金	62,526		62,526		
従業員に対する長期貸付金	31,602		32,183		
関係会社長期貸付金	301,988		270,372		
破産更生債権等	242		—		
長期前払費用	50		6,583		
その他	292,166		297,271		
貸倒引当金	△73,953		△16,035		
資 産 合 計	16,049,889	100	16,201,239	100	151,350

期 別 科 目	平成26年3月期 (第47期) (平成26年3月31日現在)		平成27年3月期 (第48期) (平成27年3月31日現在)		比較増減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	千円	%	千円	%	千円
流 動 負 債	4,062,513	25.3	3,886,034	24.0	△176,479
支払手形	1,050,154		984,306		
買掛金	1,123,849		1,019,912		
短期借入金	864,000		887,500		
1年内返済予定の長期借入金	440,160		282,160		
リース債務	25,155		18,184		
未払金	15,297		10,448		
未払費用	127,205		112,532		
未払法人税等	123,305		84,490		
前受金	26,399		47,377		
預り金	11,141		10,964		
前受収益	433		433		
賞与引当金	252,497		285,821		
役員退職慰労引当金	—		35,120		
資産除去債務	2,913		—		
その他	—		106,783		
固 定 負 債	883,823	5.5	692,521	4.3	△191,301
長期借入金	466,180		184,020		
リース債務	53,584		39,145		
繰延税金負債	7,929		50,200		
再評価に係る繰延税金負債	112,931		102,348		
退職給付引当金	198,369		297,511		
役員退職慰労引当金	38,789		16,390		
資産除去債務	1,980		2,025		
その他	4,058		880		
負 債 合 計	4,946,336	30.8	4,578,556	28.3	△367,780
株 主 資 本	11,300,724	70.4	11,592,642	71.5	291,918
資 本 金	1,207,795	7.5	1,207,795	7.5	—
資 本 剰 余 金	1,819,711	11.3	1,819,711	11.2	—
資本準備金	1,751,219		1,751,219		
その他資本剰余金	68,492		68,492		
利 益 剰 余 金	8,782,194	54.7	9,074,112	55.9	291,918
利益準備金	162,748		162,748		
その他利益剰余金	8,619,445		8,911,363		
圧縮記帳積立金	112,604		118,447		
別途積立金	7,586,000		7,586,000		
特別償却準備金	3,655		13,611		
繰越利益剰余金	917,186		1,193,304		
自 己 株 式	△508,976	△3.1	△508,976	△3.1	—
評価・換算差額等	△197,171	△1.2	30,040	0.2	227,212
その他有価証券評価差額金	130,882	0.8	333,135	2.1	202,253
繰延ヘッジ損益	87	—	14,462	0.1	14,375
土地再評価差額金	△328,141	△2.0	△317,557	△2.0	10,584
純 資 産 合 計	11,103,553	69.2	11,622,683	71.7	519,130
負 債 及 び 純 資 産 合 計	16,049,889	100	16,201,239	100	151,350

## 個別 損益計算書 (第47期/第48期)

期 別 科 目	第26年3月期 (47期) 〔平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで〕		第27年3月期 (48期) 〔平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで〕		比較増減
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	千円	%	千円	%	千円
売 上 高	11,256,479	100	11,710,442	100	453,963
売 上 原 価	7,336,277	65.2	7,709,316	65.8	373,040
売 上 総 利 益	3,920,202	34.8	4,001,125	34.2	80,923
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,493,104	31.0	3,486,536	29.8	△6,568
営 業 利 益	427,098	3.8	514,589	4.4	87,491
営 業 外 収 益	218,794	1.9	165,908	1.4	△52,886
受 取 利 息	3,519		2,505		△1,014
受 取 配 当 金	92,157		96,091		3,934
為 替 差 益	35,866		—		△35,866
補 助 金 収 入	44,231		—		△44,231
そ の 他	43,019		67,311		24,292
営 業 外 費 用	21,256	0.2	19,076	0.2	△2,180
支 払 利 息	16,782		15,557		△1,225
為 替 差 損	—		2,341		2,341
そ の 他	4,473		1,178		△3,295
経 常 利 益	624,636	5.5	661,421	5.6	36,785
特 別 利 益	13,134	0.2	57,679	0.5	44,545
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	6,710		57,675		50,965
固 定 資 産 売 却 益	—		3		3
投 資 有 価 証 券 売 却 益	6,424		—		△6,424
特 別 損 失	24,249	0.2	36,749	0.3	12,500
固 定 資 産 除 却 損	18,456		36,749		18,293
減 損 損 失	5,792		—		△5,792
税 引 前 当 期 純 利 益	613,521	5.5	682,351	5.8	68,830
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	139,296		151,521		12,225
法 人 税 等 調 整 額	7,510		8,662		1,152
当 期 純 利 益	466,715	4.1	522,167	4.5	55,452

経営分析資料（47実績/48実績/49計画）（個別）

分析内容	計算式	47期(実績)	48期(実績)	49期(計画)	
収益性	総資本利益率	$\frac{\text{純利益}}{\text{総資本}}$	% 2.91	% 3.22	% 2.56
	売上純利益率	$\frac{\text{純利益}}{\text{売上高}}$	% 4.15	% 4.46	% 3.56
	総資本回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$	回転 0.70	回転 0.72	回転 0.72
	売上原価率	$\frac{\text{売上原価}}{\text{売上高}}$	% 65.17	% 65.83	% 65.04
	売上費用率	$\frac{\text{製造開発営業管理}}{\text{売上高}}$	% 42.08	% 40.76	% 41.48
	1人平均純利益 (役員含む)	$\frac{\text{純利益}}{\text{平均人員数}}$	千円 1,137	千円 1,263	千円 995
	損益分岐点	$\frac{\text{固定費}}{1 - \frac{\text{変動費}}{\text{売上高}}}$	百万円/年 10,359 百万円/月 863	百万円/年 10,602 百万円/月 884	百万円/年 10,677 百万円/月 890
	損益分岐点比率	$\frac{\text{固定費}}{\text{売上高} - \text{変動費}}$	% 92.03	% 90.53	% 90.48
	金利負担率	$\frac{\text{支払利息} + \text{手形売却損}}{\text{売上高}}$	% 0.15	% 0.13	% 0.16
	安定性	当座比率	$\frac{\text{当座資産}}{\text{短期負債}}$	% 196.21	% 201.04
流動比率		$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	% 224.37	% 229.22	% 226.26
自己資本比率		$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	% 69.18	% 71.74	% 71.17
預貸比率		$\frac{\text{借入高} + \text{割引高}}{\text{固定性預金}}$	倍 1.84	倍 1.31	倍 1.15
受取債権回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{受取債権}}$	回転 2.67	回転 2.91	回転 2.93
たな卸資産回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{たな卸資産}}$	回転 6.87	回転 7.01	回転 7.04
固定資産回転率		$\frac{\text{売上高}}{\text{固定資産}}$	回転 1.62	回転 1.61	回転 1.59
固定比率		$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}}$	% 62.46	% 62.75	% 63.74

分析内容	計算式	47期(実績)	48期(実績)	49期(計画)		
安定性	長期固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{長期負債}}$	% 58.93	% 60.26	% 60.87	
	減価償却費率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{固定資産}}$	% 3.47	% 3.84	% 3.98	
生産性	1人1月当り生産高 (役員含む)	$\frac{\text{生産高}}{\text{延べ従業員数}}$	千円 855	千円 889	千円 931	
	1人1月当り 付加価値高	$\frac{\text{総付加価値高}}{\text{延べ従業員数}}$	千円 843	千円 868	千円 858	
	労働装備率	$\frac{\text{設備総額}}{\text{平均従業員数}}$	千円 10,214	千円 10,285	千円 10,427	
	給与分配率	$\frac{\text{総給与}}{\text{総付加価値高}}$	% 60.46	% 58.58	% 66.14	
	限界利益率	$\frac{\text{売上高} - \text{変動費}}{\text{売上高}}$	% 45.73	% 45.02	% 45.85	
	素材原価率 (材料+商品仕入高)	$\frac{\text{素材原価}}{\text{売上高}}$	% 54.27	% 54.98	% 54.15	
	製造原価率	$\frac{\text{製造原価}}{\text{自社製品売上高}}$	% 54.99	% 55.80	% 55.68	
	製造原価対人件費	$\frac{\text{人件費(製造)}}{\text{製造原価}}$	% 23.49	% 23.36	% 21.58	
	株価	株主資本利益率 ROE	$\frac{\text{純利益}}{\text{平均株主資本}}$	% 4.27	% 4.60	% 3.61
		配当性向	$\frac{1 \text{株当たり配当額(円)}}{1 \text{株当たり当期純利益(円)}}$	% 35.17	% 33.40	% 41.53
株主資本配当率 DOE		$\frac{\text{配当金}}{\text{期末株主資本}}$	% 1.50	% 1.53	% 1.50	

- 1) 計算式に、パーセントの式は省略してあります。
- 2) 固定費＝人件費＋賃借料＋減価償却費＋その他一般経費＋金融費用
- 3) 人件費＝役員報酬＋給料手当＋賞与(賞与引当金を含む)＋雑給＋役員退職慰労引当金  
＋法定福利費＋福利厚生費＋退職給付引当金＋求人費＋教育費
- 4) 総給与＝役員報酬＋給料手当＋賞与(賞与引当金を含む)＋雑給

## 〔2〕第49期（平成27年4月～平成28年3月）の計画

2015年4月作成の社内用  
「第49期経営計画書」より抜粋  
(一部数値更新等ございます。)

### 〔1〕第49期計画にあたって

第48期(平成27年3月期)は、ほぼ計画達成の結果で期を終了し、第49期(平成28年3月期)を迎えることが出来ました。当社は新たな期を含めあと3年で創立50周年を迎える事になります。創立50周年に向けて社史の編纂を検討、発行する為の準備委員の任命を行い、創立時の経緯や経営理念から始まり、現在までの歴史やエピソード、各種製品の市場への提供経過や話題など、当社の歴史を社員全体に理解して頂くよう、多くの資料を収集しながら編纂の準備を進めて参ります。

また、創立50周年に向けて中期計画を具体化した3カ年計画として、49期を初年度とし、最終年度が50周年と重なるよう、平成27年(2015年)4月～平成30年(2018年)3月までの中期計画をスタートする事としました。

単体の最終年度目標は売上高 128億円、営業利益 8億円(営業利益率6.3%)の達成を目標として活動して参ります。連結ベースでは、平成30年(2018年)3月期 売上高 200億円、営業利益 12億円を目指します。この目標に対応した生産力の向上を行う為に、福島工場の設備投資を実施し、新棟建設と設備の増強を行い、より一層生産効率の改善と生産力の増強を進めます。投資規模は計画で3.6億円を計上し、開発部隊の人員増強と海外部隊の強化を進め会社全体で、効率的な活動が出来るよう目指して参ります。

48期の現状は国内販売にあっては微増で、海外での伸びが大きく貢献しており、主に海外市場に重点を置いた戦略を更に進めていくことが必要になってきました。また各社が装置と消耗品を網羅した種々の戦略を進めている状況においては、益々競争の激しい業界になってきており、その中を勝ち抜いていく為には、独創的な提案や新製品の投入等により、市場競争力を高めていかねばなりません。わが社の特徴ある製品の市場投入により他社との差別化の戦略や、新たな分野への挑戦する為の体制作りの検討により、既存の考えにとらわれることなくアイデアを出し合って、競争力のある会社に変えていく為に、体質強化を進め発展の力にしていく必要があります。

既に47期に約6億円の設備投資を実施し、開発部門の2棟の新棟建設を行いました。そろそろ成果を出していく時期に入ってきたので、開発部隊の今後の活躍に大変期待しています。また、各部門の更なる努力により、経費節減、管理コストの削減、もう一步踏み込んだ製造原価低減の努力により利益率の改善に取り組み、収益力のある企業体質へと変えていくことが現在の大きな課題です。中期計画を基本にして計画を実行し改善を進めて頂きたいと思っております。

第49期の経営計画の基本方針

**[2] 第49期の計画 (基本は48期計画の継続が中心)**

**1. 新製品開発力の強化 (新製品早期リリースの実現)**

新製品の市場投入のスピードアップを図るために、開発部門への人材の強化。

**2. 全社業務改革**

営業を含めた各部門の業務改革を実施し作業効率の改善を図る (原価低減に繋がる)。

**3. 新規事業の柱の創出**

既に進めているモノリスを柱としたバイオ関連を1つの柱に育てあげ、また新規事業の模索の為に共同開発等も検討する。

**4. 生産部門の新棟建設**

約3.6億円の設備投資

48期は新製品開発に力を入れるために、開発部門の新棟建設を行い体質強化に努めてきましたが、更に人材の投入による戦力増強をするために、49期は開発要員を増員し、それにより開発スピードのアップを図り、新製品の投入時期を早める努力をします。今期は前期の設備投資の効果が徐々に出てくるものと総合技術本部には大いに期待しております。全社業務改革については基本的検討を前期に行いましたが、具体的な実行は今期から本格的に開始し、営業部門の合理化、管理部門の改善など具体的案件に取り組んで行き、その後他部門とのリンクを目指して工場部門の更なる業務効率を高めてまいります。新規事業はモノリスを中心にバイオ関連への戦力投入により、少しずつですが効果が見え始めており、今後の関係者の努力に期待しております。4番目としてLCカラム生産部門の設備増強を49期中に進め、生産能力アップと生産効率の改善を行い、更に競争力を高めた製品が生産できるように生産体制を構築していきます。

**[3] 計数計画**

**(1) ジーエルサイエンス (株) 第49期 経営計画 (単体) (平成27年4月～平成28年3月)**

	27年3月期実績 (第48期)	28年3月期計画 (第49期)	対前期比	売上高に対する比率	
				48期	49期
売上高	11,710,442千円	11,800,000千円	0.8%	— %	— %
売上総利益	4,001,125	4,125,100	3.1%	34.2	35.0
営業利益	514,589	534,000	3.8%	4.4	4.5
経常利益	661,421	600,000	▲9.3%	5.6	5.1
税引前利益	682,351	600,000	▲12.1%	5.8	5.1
当期純利益	522,167	420,000	▲19.6%	4.5	3.6

中期計画の第1年目として単体の計画は売上高118億円 前期比0.8%増、営業利益5.3億円 営業利益率4.5%を目指す計画としました。全社的な作業の改善や事務効率化等の努力と、製造原価の引き下げ、経費等の低減を進め営業利益率の向上を更に進めていきます。

**(2) ジーエルサイエンス連結 第49期 経営計画 (平成27年4月～平成28年3月)**

対象会社 ①ジーエルサイエンス ②テクノクオーツ連結 ③ジーエルソリューションズ ④GL-EU ⑤GL USA ⑥グロース  
⑦SHIMADZU-GL (持分会社)

	27年3月期実績 (第48期)	28年3月期計画 (第49期)	対前期比	売上高に対する比率	
				48期	49期
売上高	18,144,767千円	18,588,579千円	2.4%	— %	— %
売上総利益	6,045,743	6,073,867	0.5	33.3	32.7
営業利益	887,520	844,371	▲4.9	4.9	4.5
経常利益	1,036,090	842,839	▲18.7	5.7	4.5
税引前利益	997,534	842,839	▲15.5	5.5	4.5
当期純利益	632,728	536,366	▲15.2	3.5	2.9

連結では売上高185.8億円 (前期比2.4%増) 営業利益8.4億円 (前期比4.9%減) の計画ですが、半導体市場の動きが非常に不透明であり、少し厳しい見積もりでの計画です。テクノクオーツの動き如何で連結での売上高、営業利益が前後すると思われませんが、経済環境も上向いており連結計画は何としても達成する努力をしてください。

**(3) 子会社の計画 (平成27年4月～平成28年3月)**

	テクノクオーツ	ジーエルソリューションズ	GL-EU	GL USA	グロース
売上高	5,200,000千円	1,250,000千円	342,988千円	278,899千円	58,090千円
営業利益	159,097	40,000	50,693	54,154	1,427
経常利益	143,776	39,800	48,593	54,217	1,453

テクノクオーツの計画は、売上高を前期比0.4%増加の52億円、営業利益を1.5億円としました。ジーエルソリューションズは国内市場の動きが始めており、新しい案件も発生し、前期比20.3%増の売上高12.5億円、営業利益4千万円を計画しました。GL Sciences B.V. (GL-EU) はジーエルサイエンス製品のヨーロッパ物流拠点とし昨年より動き出しました。効果が徐々に始まっており、一段と売上を伸ばすために売上高3.4億円の前期比9.8%増の計画としました。GL USA は売上高2.7億円で前期比8.9%増、グロースはジーエルサイエンスの業績に大きく依存するため、売上高58百万円とし前期比微減の計画としました。各子会社も計画達成に全力を尽くして頑張ってもらいたい。健闘を期待します。

## 第49期 長期付加価値 経営計画 (抜粋)

ジーエルサイエンス株式会社 (分析機器事業)

※比較を簡便化するため、ジーエルサイエンス株式会社の分析機器事業のみの数値となります。  
分社化前の自動認識事業は含まれておりません。(平成25年4月分社化)

自 2015年 (平成27年) 4月  
至 2016年 (平成28年) 3月

(単位:千円)

単位未満は、四捨五入表示しております。

	(実績値)		(実績値)		(実績値)		第48期		(実績)		(計画 1年目)		経営 指標
	第45期 23/4~24/3	(対売上) 対前期	第46期 24/4~25/3	(対売上) 対前期	第47期 25/4~26/3	(対売上) 対前期	第48期 26/4~27/3	(対売上) 対前期	第48期 26/4~27/3	(対売上) 対前期	第49期 27/4~28/3	(対売上) 対前期	
人 件 費	(79.0%) 3,289,484	▲1.9%	(78.0%) 3,259,334	▲0.9%	(79.8%) 3,314,523	1.7%	(77.9%) 3,305,500	▲0.3%	(77.9%) 3,354,264	1.2%	(77.1%) 3,350,800	▲0.1%	65.0
福 利 厚 生 費	(0.9%) 35,339	▲1.1%	(1.1%) 44,404	25.7%	(1.2%) 48,657	9.6%	(1.0%) 41,500	▲14.7%	(0.9%) 37,250	▲23.4%	(0.9%) 39,100	5.0%	0.7
金 融 費 用	(0.8%) 31,518	▲18.4%	(0.6%) 22,952	▲27.2%	(0.4%) 16,783	▲26.9%	(0.5%) 19,200	14.4%	(0.4%) 15,557	▲7.3%	(0.4%) 18,000	15.7%	0.6
動 産 不 動 産 賃 借 料	(2.9%) 118,979	▲4.4%	(2.9%) 122,013	2.6%	(2.9%) 121,060	▲0.8%	(2.9%) 122,000	0.8%	(2.8%) 121,828	0.6%	(2.9%) 124,100	1.9%	3.4
減 価 償 却 費	(7.1%) 296,761	5.1%	(6.0%) 251,783	▲15.2%	(5.8%) 240,472	▲4.5%	(6.8%) 290,000	20.6%	(6.5%) 280,281	16.6%	(6.8%) 296,000	5.6%	6.0
付 加 価 値 内 利 益 (=営業利益-金融費用)	(9.5%) 393,790	19.1%	(11.5%) 479,006	21.6%	(9.9%) 410,316	▲14.3%	(11.0%) 465,800	13.5%	(11.6%) 499,032	21.6%	(11.9%) 516,000	3.4%	24.3
付 加 価 値 合 計	(100.0%) 4,165,870	0.0%	(100.0%) 4,179,492	0.3%	(100.0%) 4,151,812	▲0.7%	(100.0%) 4,244,000	2.2%	(100.0%) 4,308,211	3.8%	(100.0%) 4,344,000	0.8%	100.0
売 上 素 材 原 価	6,030,553 (54.6%)		6,059,706 (54.4%)		6,109,132 (54.3%)		6,105,000 (53.6%)		6,438,160 (55.0%)		6,390,000 (54.2%)		55.0
付 加 価 値 合 計	4,165,870 (37.7%)		4,179,492 (37.5%)		4,151,812 (36.9%)		4,244,000 (37.2%)		4,308,211 (36.8%)		4,344,000 (36.8%)		36.5
そ の 他 一 般 経 費	847,054 (7.7%)		913,887 (8.2%)		995,536 (8.8%)		1,051,000 (9.2%)		964,072 (8.2%)		1,066,000 (9.0%)		8.5
事 業 間 配 賦 額	(-)		▲16,000 (▲0.1%)		(-)		(-)		(-)		(-)		(-)
売 上 高	(100.0%) 11,043,478	3.5%	(100.0%) 11,137,085	0.8%	(100.0%) 11,256,480	1.1%	(100.0%) 11,400,000	1.3%	(100.0%) 11,710,443	4.0%	(100.0%) 11,800,000	0.8%	100.0
付 加 価 値 内 利 益	393,790 (3.6%)		479,006 (4.3%)		410,316 (3.6%)		465,800 (4.1%)		499,032 (4.3%)		516,000 (4.4%)		
金 融 費 用	31,518 (0.3%)		22,952 (0.2%)		16,783 (0.1%)		19,200 (0.2%)		15,557 (0.1%)		18,000 (0.2%)		
(=付加価値内利益+金融費用)													
営 業 利 益	425,308 (3.9%)	15.2%	501,958 (4.5%)	18.0%	427,099 (3.8%)	▲14.9%	485,000 (4.3%)	13.6%	514,589 (4.4%)	20.5%	534,000 (4.5%)	3.8%	
営 業 外 収 益	112,010 (1.0%)		153,300 (1.4%)		218,794 (1.9%)		104,600 (0.9%)		170,177 (1.5%)		86,000 (0.7%)		
支 払 利 息 手 形 売 却 損	31,518 (0.3%)		22,952 (0.2%)		16,783 (0.1%)		19,200 (0.2%)		15,557 (0.1%)		18,000 (0.2%)		
社 債 利 息	(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		(0.0%)		
そ の 他 営 業 外 費 用	13,216 (0.1%)		2,728 (0.0%)		4,474 (0.0%)		1,200 (0.0%)		7,788 (0.1%)		2,000 (0.0%)		
経 常 利 益	492,584 (4.5%)	14.2%	629,578 (5.7%)	27.8%	624,637 (5.5%)	▲0.8%	569,200 (5.0%)	▲8.9%	661,422 (5.6%)	5.9%	600,000 (5.1%)	▲9.3%	
特 別 利 益	27,453 (0.2%)		29,783 (0.3%)		13,134 (0.1%)		(0.0%)		57,680 (0.5%)		(0.0%)		
特 別 損 失	2,104 (0.0%)		13,200 (0.1%)		24,249 (0.2%)		(0.0%)		36,500 (0.3%)		(0.0%)		
税 引 前 当 期 純 利 益	517,934 (4.7%)	44.7%	646,161 (5.8%)	24.8%	613,522 (5.5%)	▲5.1%	569,200 (5.0%)	▲7.2%	682,601 (5.8%)	11.3%	600,000 (5.1%)	▲12.1%	
法 人 税 及 び 住 民 税 等	180,797 (1.6%)		170,985 (1.5%)		146,806 (1.3%)		199,200 (1.7%)		160,184 (1.4%)		180,000 (1.5%)		
当 期 純 利 益	337,137 (3.1%)	82.5%	475,176 (4.3%)	40.9%	466,715 (4.1%)	▲1.8%	370,000 (3.2%)	▲20.7%	522,417 (4.5%)	11.9%	420,000 (3.6%)	▲19.6%	
売 上 人 件 費 等 (含 福 利 厚 生 費)	3,324,823 (30.1%)	▲1.9%	3,303,738 (29.7%)	▲0.6%	3,363,181 (29.9%)	1.8%	3,347,000 (29.4%)	▲0.5%	3,391,514 (29.0%)	0.8%	3,389,900 (28.7%)	0.0%	24.0
労 働 分 配 率 (含 福 利 厚 生 費)	79.8%		79.0%		81.0%		78.9%		78.7%		78.0%		65.0
資 本 金	1,207,795		1,207,795		1,207,795		1,207,795		1,207,795		1,207,795		
従 業 員 数 + 役 員	411 人	▲1.2%	407 人	▲1.0%	408 人	0.2%	412 人	1.0%	412 人	1.0%	422 人	2.4%	
	付加価値異常		付加価値異常		付加価値異常		付加価値異常		付加価値異常		付加価値異常		
1人当たりの	付 加 価 値 高	10,136 1.2%	10,269 1.3%	10,176 ▲0.9%	10,301 1.2%	10,457 2.8%	10,294 ▲1.6%						
人 件 費	8,004 ▲0.7%	8,008 0.1%	8,124 1.4%	8,023 ▲1.2%	8,141 0.2%	7,940 ▲2.5%							
福 利 厚 生 費	86 0.1%	109 26.9%	119 9.3%	101 ▲15.5%	90 ▲24.2%	93 2.5%							
売 上 高	26,870 4.7%	27,364 1.8%	27,589 0.8%	27,670 0.3%	28,423 3.0%	27,962 ▲1.6%							
当 期 純 利 益	820 84.7%	1,168 42.3%	1,144 ▲2.0%	898 ▲21.5%	1,268 10.8%	995 ▲21.5%							
適 正 付 加 価 値	12,500 1.0%	12,630 1.0%	12,760 1.0%	12,890 1.0%	12,890 1.0%	13,020 1.0%							
適 正 人 員	333 人	78人過多	331 人	76人過多	325 人	83人過多	329 人	83人過多	334 人	78人過多	334 人	88人過多	
各 期 修 正 増 員 数		▲3 人		▲2 人		▲6 人		4 人		9 人		0 人	
実 際 増 員 計 画	▲5 人		▲4 人		1 人		4 人		4 人		10 人		

注) 1. 従業員数+役員は、当年4、5月退社が明かな場合は含めない。長期付加価値の人員は、役員+常勤監査役+正規社員+嘱託社員+契約社員+派遣社員です。実績人数は、期末時点とする。  
2. 適正付加価値は毎年約1%upして1人当たりの付加価値を決める。(但し27期まで5%、29期まで4%、36期まで2%で設定。)  
3. 人件費:役員報酬、給料手当、利益分配金(賞与)、賞与引当金繰入、法定福利費、退職給付引当金繰入、役員退職引当金、雑給、求人費、教育費(福利厚生費は除く。)

連結損益計算書（第49期計画）

平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで (単位:千円)

科 目	金 額	百 分 比
I 売上高	18,588,579	100.0 %
II 売上原価	12,514,712	67.3
売上総利益	6,073,867	32.7
III 販売費及び一般管理 営業利益	5,229,496 844,371	28.1 4.5
IV 営業外収益	36,344	0.2
V 営業外費用	37,876	0.2
経常利益	842,839	4.5
VI 特別利益	—	
VII 特別損失	—	
税引前当期純利益	842,839	4.5
法人税住民税及び事業税 法人税等調整額	273,718 —	1.5
少数株主持分利益	32,755	0.2
当期純利益	536,366	2.9

個別損益計算書（第49期計画）

(ジーエルサイエンス単体)

平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで (単位:千円)

科 目	金 額	百 分 比
I 売上高	11,800,000	100.0 %
製品売上高 商品売上高	11,800,000	
II 売上原価	7,674,900	65.0
製品原価 商品原価	7,674,900	
売上総利益	4,125,100	35.0
III 販売費及び一般管理 営業利益	3,591,100 534,000	30.4 4.5
IV 営業外収益	2,300	
受取利息	2,300	
受取配当金	64,000	
その他営業外収益	38,300	104,600
V 営業外費用	19,200	
支払利息手形売却損	19,200	
その他営業外費用	1,200	20,400
経常利益	600,000	5.1
VI 特別利益	—	
固定資産売却益	—	
その他特別利益	—	
VII 特別損失	—	
固定資産売却除却損	—	
その他特別損失	—	
税引前当期利益	600,000	5.1
法人税住民税及び事業税 法人税等調整額	180,000 —	1.5
当期純利益	420,000	3.6